



## 失敗。それってチャンス

理事 北原 巖男

甲子園。絶対最強校といわれた高校が決勝にもいけずに敗れました。

ある評論家はあのチームは負けたことがないチームだったのではないか（公式戦で一敗）、原因はそこにあると述べていました。

9回2死の場面でテレビは強豪校のベンチを映していましたが、驚いたことに、涙ぐむ選手が数人いたのです。全選手がホームランバッターと言われるほどの学校なのです。諦めるなんて信じられない。彼は勝つことしか知らないチームの弱さを見たのかもしれない。

生まれてから一度も叱られたことが無いという人がいます。多分その人は優等生でいつも褒められて育った人なのでしょう。しかし、それはとても危険なことではないでしょうか。将来必ず起こるであろう、ほんのささいな叱責でも耐えることができるでしょうか。

失敗から起き上がる力、失敗を恐れない力。これが本当の実力です。古岡奨学生の皆さん。進学、就職、進路の決定。これからの人生様々の場面で心ならずもという事態も起きるでしょう。本当の実力で人生にチャレンジしてください。失敗はチャンス。失敗は若者の特権なのです。

僕は2年続けて進学に失敗し、更に就職も2年続けて失敗。いずれも当初の希望は果たせませんでした。落ち込みましたね。でも、不本意で入学した学校だったからこそ、生涯の素晴らしい奥さんに巡り合うチャンスに恵まれたのです。また、当初希望の職場でなかったからこそ、生きがいを感じる仕事に取り組みるチャンスに恵まれ、頑張るチャンスに恵まれたと思っています。

いよいよ卒業だね。

未知の世界。チャレンジの始まりです。

苦しい時には、お母さんを思い出したらいい。

お母さんは、君の背中をいつだって押しています。

(東ティモール民主共和国名誉総領事)

「奨学」第41号(令和5年2023年)  
古岡奨学会第41期生文集  
公益財団法人古岡奨学会  
令和5年(2023年)1月1日発行